

史跡散歩 ―歴史ロマンを巡る― 北信州 木島平

―農村・木島平村に古代から大陸との交流を示す手掛かりが―

木島平村は、古くから農村として栄えてきました。村内の遺跡から出土したものや古墳の形などから、日本有数の米どころである木島平村が、既に弥生時代から米作りがされ、なんとその当時から朝鮮半島と交流があったのではないかとわれています。

古代ロマンに想いを馳せながら、のどかな農村で遺跡や古墳を訪ねてみませんか。

ね つか ⑨ 根塚遺跡

弥生時代日本最大級の鉄剣が出土

村内を流れる2本の川の扇状地にある大塚沖には、島のように大塚・平塚・小塚・根塚といった4つの塚が点在しています。このうちの一つが根塚遺跡です。

根塚遺跡は、縄文時代・弥生時代・古墳時代・平安時代・中世にわたる複合遺跡で、古くからこの地域の人々にとって特別な場所であったことが伺えます。

根塚周辺の水田整備の関係から、平成8年～12年まで緊急発掘がおこなわれました。そこで数多くの貴重なものが確認されたため、平成17年3月に根塚遺跡は長野県史跡に指定されました。また、同年9月には遺物362点が長野県宝に指定されました。



朝鮮半島ゆかりの鉄剣

根塚遺跡からは、3振の鉄剣が見つかっています。そのうち2号鉄剣は、柄の部分に渦巻文様がついています。長さが74cmもあり、この時代の鉄剣としては日本最長です。特に、渦巻文様がある鉄剣はこれ1本で、「渦巻文装飾付鉄剣」と命名されました。

専門家による鉄剣の成分調査から、3振とも朝鮮半島南部加耶産の鉄であることが判明しています。



2号鉄剣「渦巻文装飾付鉄剣」



- 大きさ 東西105m、南北58m、高さ10m
- 確認された主なもの
 - 円形墳丘墓・木棺墓(7基)・集石墓(3基)〈弥生時代〉
 - 方形周溝墓・割竹形木棺墓(2基)〈古墳時代〉
 - 住居址(3軒)・掘立柱建物址(1基)〈平安時代〉
 - 鍛冶炉址と付随建物址〈中世〉
- 出土した主なもの
 - 土器(壺、高杯、鉢など多数)…弥生時代後期箱清水式土器
 - 鉄剣3振…1号剣：長さ56cm、2号剣：長さ74cm、3号剣：長さ47cm。1号剣と3号剣は実用剣で、2号剣は儀礼剣と考えられています。
 - 装身具…装身具は勾玉(全長4cm、L字型に湾曲しており翡翠製)、管玉(76点)、ガラス小玉(185点、色調はブルー系主体であるが、産地については不明)。



2号鉄剣柄部分(X線)



木島平村

長野県

つみいづか

積石塚古墳

2 わぐり 和栗古墳

非常に眺望の良い場所で、肥沃な水田地帯が一望でき、埋葬する際にここを選んだことが納得できます。古墳は、残念ながら周辺で耕作がされていたことから石室が露出しており、石室が合掌形であることからわかります。

- 石室の大きさ 幅約1.5m×長さ約4.0m
- 主な出土品 直刀4振(6cm～32cm)、馬のくつわ、勾玉、管玉、切子玉、土器



7 あさひ 朝日ゴウロ遺跡

村役場のすぐ近くの大きなエノキの木が1本立ち、その根元に円く石が積んであります。弥生時代後期の積石塚古墳ですが、水田を整備するため破壊されてしまい、大きさなどは不明です。

- 主な出土品 直刀3、刀のつば2、矢じり2、玉類、土器類



11 おに かま 鬼の釜古墳

ここもまた、水田地帯を一望できる場所です。現在は石室が露出しています。石室を覆う大きな平石が「かまど」に見えることから、いつしか「鬼の釜」と呼ばれるようになりました。

- 石室の大きさ 幅約0.8m×長さ約3.0m
- 出土品は伝わっており、盗掘された可能性が高いと思われます。



「大」の文字が刻まれた刻書土器

土器にヘラ状工具で「大」の文字が刻まれているものも発見されました。筆順から、朝鮮半島南部加耶地方のものと同じ字体・筆順であることが判明しました。刻書土器の発見は国内では極めてまれであることから、鉄剣同様大きな注目を集めています。



「大」字様刻文のある土器片



出土した多くの箱清水式土器

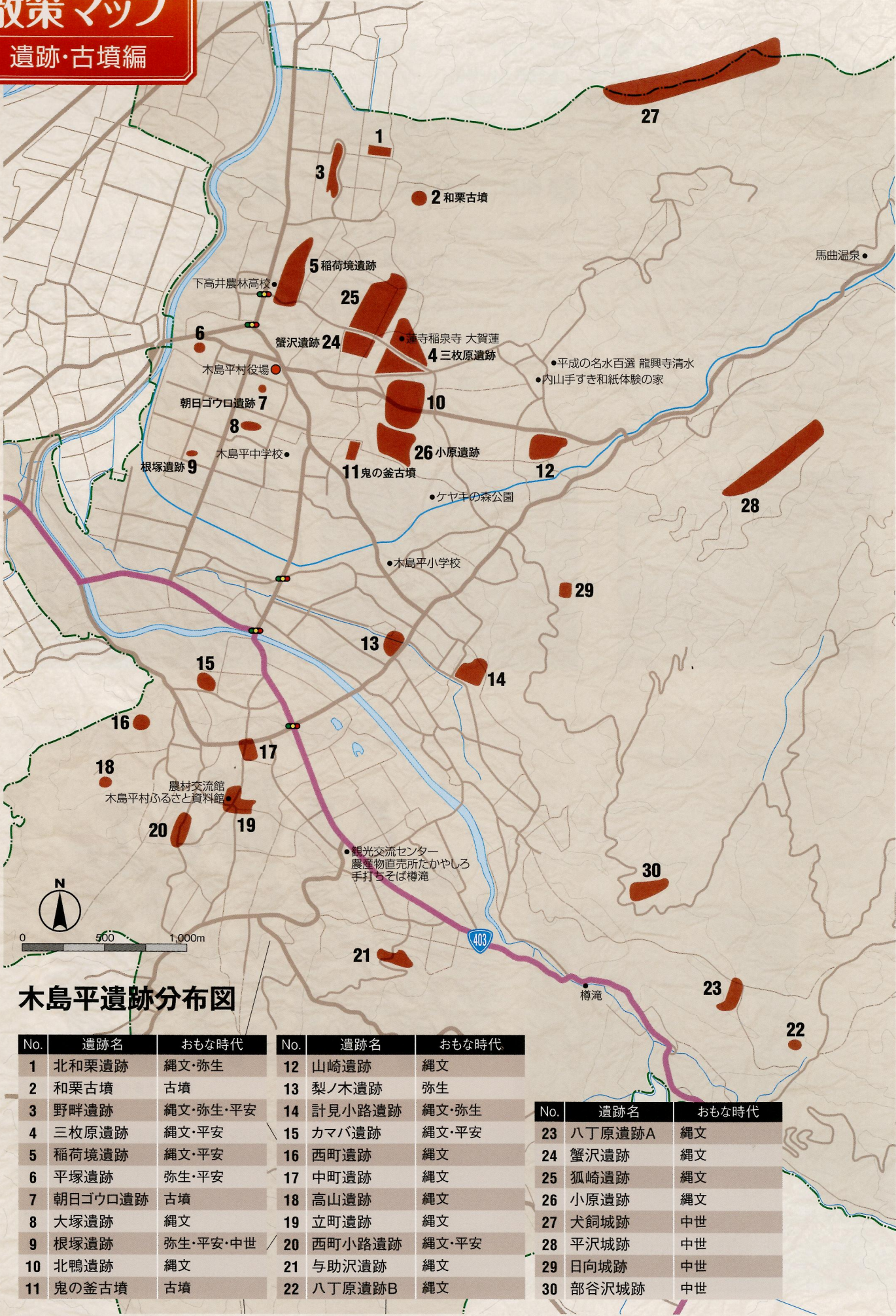
朝鮮半島との関係

―木島平に伝わったルートは―

長大な鉄剣は、当時の朝鮮半島加耶地方では、特別な身分の象徴とされていたとされる渦巻文様があることから、根塚遺跡は相当な地位の者のお墓であり、鉄剣、刻書土器の発見により、朝鮮半島加耶地方と木島平村の歴史的な関係が想像されます。

鉄剣が伝わったルートは、朝鮮半島から九州地方近畿地方を経ての陸上ルートと、日本海を渡り鳥取や能登半島、富山県などへ渡りそこから日本海側を通ってきた海上ルートが考えられます。

北信州 きじまだいら
散策マップ
遺跡・古墳編



さんまいばら
4 三枚原遺跡

蓮寺として有名な稲泉寺のすぐ近くにあります。昭和51年の発掘では、縄文時代草創期や早期の土器が出土したことから、現在確認できる中では、村で最も古い遺跡です。

いなりさかい
5 稻荷境遺跡

下高井農林高校の敷地一帯がこの遺跡です。2棟の住宅址地をはじめ土器と石器が大量に出土しました。何度も行われた発掘から、縄文時代中期の遺物あるいは平安時代の土器などが出土しています。多量の古銭や五輪塔の出土から、この地が中世豪族の居館跡であったと思われます。



下高井農林高校の一角にある五輪塔

かにさわ
24 蟹沢遺跡

昭和44年に行われた水田整備の際、おびたしい数の土器や石器が出土したことから遺跡として確認されました。縄文時代中期後半の磨製石斧・打製石斧等、あるいは住居址など貴重な遺構や遺物が見られましたが、その大半は壊れてしまいました。

おはら
26 小原遺跡

鬼の釜古墳の北東約100mのところにあります。正式な発掘はされていませんが、関心のある方たちによって縄文時代中期後半の磨製石斧・土偶の一部等多くの土器や石器が採取され、中には完形の土器もあります。



出土した土器

木島平村ふるさと資料館

—ふるさとの歴史や文化を学ぶ—

農村を学ぶ拠点である「農村交流館」内に平成25年7月に開館。根塚遺跡出土品（渦巻文装飾付鉄剣等）や、村内寺社に奉納された色鮮やかな算額（複製）などの和算資料、季節に応じた企画などを展示しています。

〒389-2303 長野県下高井郡木島平村大字上木島1762番地
木島平村農村交流館内
TEL 0269-82-2041 FAX.0269-82-4020
E-mail nouson-kouryu@pal.kijimadaira.jp
開館時間 9:00～17:00（休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始）



弥生時代から続くコメ作り

—木島平のお米をご賞味ください—

古代から連綿と続く稲作の証、日本一旨い木島平産コシヒカリは、村内直売所、または下記からお買い求めください。

（財）木島平村農業振興公社
TEL 0269-82-4410
FAX 0269-82-2928
E-mail : kousha@pal.kijimadaira.jp



観光に関するお問い合わせ
木島平村観光協会
TEL 0269-82-2800 / FAX 0269-82-2939
E-mail center@kijimadaira.com
http://kanko-kijimadaira.com

資料に関するお問い合わせ
木島平村ふるさと資料館
TEL 0269-82-2041 / FAX 0269-82-4020
E-mail nouson-kouryu@pal.kijimadaira.jp

発行
木島平村教育委員会 農村文明塾
TEL 0269-82-2041 / FAX 0269-82-4020

※このパンフレットは「過疎地域等自立活性化推進交付金事業」により作成しました。